

粒子・流体プロセス技術コース 2011(第 25 回流動層技術コース)開催のご案内

主催 化学工学会粒子・流体プロセス部会流動層分科会

共催 産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門、日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会、化学工学会関東支部、化学工学会北海道支部、化学工学会粒子・流体プロセス部会、つくば化学技術懇話会、北海道科学技術総合振興センター(依頼中を含む)

協賛 化学工学会(エネルギー部会、反応工学部会)、石油学会、日本エネルギー学会、日本粉体工業技術協会、粉体工学会、有機質資源再生センター(依頼中を含む)

本コースは北海道で行っていた流動層技術コースを発展させて産総研つくば西を中心として実施してきました。しかし、実習担当者の退職などに伴い、2011年度から講義を廃止し、実習も流動層技術を使ったエネルギー・化学プロセス、環境対応技術などの基礎技術を体得することを目的としています。今年度は基本実習をつくば西事業所と東京高専で行ない、これを補完するサテライト実習も行います。実習内容は初学者・中堅の方に適した内容になっていますのでどうか参加をご検討下さい。

基本実習 2011年10月6日(木)

産総研実習

東京高専実習

サテライト実習(日程については事務局が各大学と実習生間で調整します)

追加実習 2011年10月7日(金) 産総研 循環流動層と高温流動層(流動層基礎)

個別実習 産総研 循環流動層と高温流動層(流動層基礎)

2名以上の申込でスケジュール調整可

会場 10月6日(木) 産業技術総合研究所 つくば西事業所 〒305-8569 茨城県つくば市小野川 16-1
及び 東京工業高等専門学校 〒193-0997 東京都八王子市櫛田町 1220-2

参加費 **実習参加費 50,000 円**

消費税込み、旅費・宿泊費は含みません。また、基本は実習2テーマ参加となります。

産総研実習、産総研個別実習、東京高専実習、サテライト実習に対して適用

10/7(金)の産総研追加実習は2テーマを超える場合、追加1テーマ当たり20,000円となります。仮に定員の関係で10/6に1テーマ、10/7に1テーマを受講されるような場合は50,000円となります。

(注) 1日2テーマ受講者には昼食が支給されます。半日のみの受講者は昼食は支給されません。

産総研個別実習：流動層基礎(高温流動層に変えることも可能)、循環流動層については**申し込みが2名以上であれば実習日をHP掲載日程とは別に設定**することも可能ですのでご相談下さい。

割引：産総研コースのみ条件を満たしていれば5,000円割引を実施します。

(1) 過去5年以内に本コースに参加した方

(2) 2011/11月の流動化・粒子プロセッシングシンポジウムへの発表、参加を申し込まれた方

(3) 過去3年以内に流動層分科会主催行事参加者

流動化・粒子プロセッシングシンポジウム、国内開催国際会議(例えば中日流動層会議)に限定上記(2),(3)の割引適用には証明書が必要です。

参加者申込書、参加者名簿、領収書のコピー、登壇者は予稿集の目次など、参加を証明する書類を提出下さい。

基本実習 10月6日(木) 産総研と東京高専で実施

ただし、10月5日(水)15:00-17:00に「初学者向け流動層入門」を実施 希望者のみ、無料

産総研実習 10/6(木) [産総研つくば西事業所 〒305-8569 茨城県つくば市小野川 16-1]

実習 I (9:30-12:00)、実習 II (13:00-15:30) 16:00-17:30 追加実習向け流動層入門

以下から2テーマを選択し、1日で実習を行います。

定員オーバーの方のみ翌日か個別実習日に2テーマ目を受講できますのでご相談下さい。

A-I 石炭燃焼 (定員5名) 午前、午後 (産総研 鈴木)

A-II 流動層基礎 (定員6名) 午前 (産総研 幡野)

A-III DEMを使った流動層シミュレーション (定員6名) 午前、午後 (アールフォー 竹田)

A-IV 循環流動層 (定員6名) 午後 (産総研 幡野)

追加実習 10/7(金)

A-V 循環流動層 (定員6名) (産総研 幡野)

A-VI 高温流動層(高温でのUmf測定+流動層基礎の一部) (定員6名) (産総研 幡野)

個別実習 2名以上集まった場合に実施 実習日は事務局と希望者間で調整可能(基本2テーマ)

A-VII 流動層基礎 A-VIII 循環流動層 (定員 最大6名)

東京高専実習 10/6(木) 東京高専 石井教授

(今年度は開講日の都合で流動層テーマのみ実施します)

T-I 二次元流動層内の圧力損失測定 (定員5名)

T-II 小型循環流動層 (定員5名)

<補助テーマ: 流動層実習の申し込みが無い場合は可能となりますのでご相談下さい>

流動の基礎(透明円管内の液の流れ) (定員5名)

伝熱(二重管式熱交換器) (定員5名)

サテライト実習 各大学とスケジュールと実習内容を調整します。まずは、申し込みをしてください。

S-1 鹿児島大学コース 甲斐教授他 微粉系流動層基礎と応用(仮題)

S-2 九州工業大学コース 鹿毛教授、馬渡助教 流動層操作(仮題)

S-3 新潟大学コース 清水教授 循環流動層燃焼と基礎(仮題)

参加申し込み ホームページから書類をダウンロードし、必要事項を記入した後にメール添付で申し込み下さい。詳細は、ホームページを参照下さい。

<実習各テーマは完全先着順で定員厳守となります>

参加費払込み方法 参加申し込み受付後、確認のための受付書と一緒に請求書を送付します。受領後速やかに下記口座へお振り込み下さい。(恐れ入りますが振り込み手数料はご負担願います) 参加費の支払を以て正式な参加登録とします。尚、支払完了後のキャンセルはご遠慮下さい。(出来るだけ代理の方の参加をお願いします) サテライト実習についてのみ、大学側の都合でキャンセルになった場合は返金します。

銀行振込口座名称 常陽銀行北竜台支店(店番:130)

銀行振込口座番号:1302991 口座の種類:普通預金

口座名称:リュウドウソウブンカカイツクバ ハタノヒロユキ

問い合わせ先 産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門

幡野 博之(Tel:029-861-8071、FAX:029-861-8208、E-mail:fbtcatw@m.aist.go.jp)

ホームページ(URL) <https://sites.google.com/site/atwfbtc/home>